

2018年6月2日(土)〜7月29日(日)
「江戸の悪 PART II」
太田記念美術館

歌舞伎や小説などに登場する敵役、悪名高い歴史上の人物、大盗賊から小悪党まで、さまざまな悪人たちが大集合。2015年に好評を博した、浮世絵に描かれた「悪」がテーマの展示会がパワーアップして帰ってきます。

【開館時間】10:30~17:30(入館17:00まで) 【休館日】月曜日 7/16は開館、6/28、29(展示替えのため)、7/17 【入館料】一般1000円、大高生700円、中学生以下無料 【アクセス】JR山手線 原宿駅(表参道口)より徒歩5分/東京メトロ千代田線・副都心線 明治神宮前駅(5番出口)より徒歩3分
 【住所】〒150-0001 渋谷区神宮前1-10-10
 【電話番号】03-5777-8600(ハローダイヤル)
 【ホームページ】<http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>
 【展示会特設サイト】
<http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/special/2018/edonoaku>



歌川国芳「木下曾我悪砂路」(個人蔵、後期)

2018年5月30日(水)〜7月1日(日)
「HN【悪・魔的】コレクション〜evil devil〜」
ヴァニラ画廊

HN氏のコレクションの中から、シリアル・キラールのアートワークをはじめ、映像、漫画そして深層心理の4つの視点から各々の心の中に潜む「悪・魔」の形を厳選して展示いたします。人はなぜ、悪魔的な作品に心を惹かれるのでしょうか。そしてその本質は何なのでしょう。驚異のプライベート・コレクションを通じ、その片鱗が見えてくるかもしれません。

【開館時間】12:00~19:00(最終入館は閉館30分前まで、最終日のみ12:00~17:00(最終入館は12:00~16:30まで) 【休館日】会期中無休
 【入館料】1,700円(パンフレット付) (高校生未満のご入場はできません。)
 【アクセス】東京メトロ 新橋駅 1番出口より徒歩5分/JR 新橋駅 銀座口より徒歩8分/東京メトロ 銀座駅 A3出口より徒歩9分/大江戸線 汐留駅 銀座口より徒歩9分 【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座8-10-7 東成ビルB2F
 【電話番号】03-5568-1233
 【ホームページ】<https://www.vanilla-gallery.com/>



ジョン・ウェイン・ゲイシー「Pogo」



ニコ・クロウ「無題」

2018年6月6日(水)〜9月5日(水)
「悪人か、ヒーローか Villain or Hero」
東洋文庫ミュージアム

歴史資料や創作物のなかで「悪人」あるいは「ヒーロー」とされた人物が一堂に会します。彼らはどのように記録され、描かれたのか。その虚像と実像、一人の人物に対する価値観の多様性に迫ります。

【共催】朝日新聞社 【開館時間】10:00~19:00、6月17日は15時閉館(最終入館は閉館30分前まで) 【休館日】火曜(祝日の場合は翌平日)
 【入館料】大人900円、65歳以上800円、大学生700円、中・高校生600円、小学生290円 【アクセス】駒込駅(JR山手線・東京メトロ南北線2番出口)より徒歩8分/千石駅(都営地下鉄三田線A3番出口)より徒歩7分
 【住所】〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21
 【電話番号】03-3942-0280
 【ホームページ】<http://www.toyo-bunko.or.jp/museum/>



「歴代君臣図像」より則天武后(17世紀刊)



「絵本通俗三国志」より曹操(1836年刊)

2018年6月2日(土)〜9月24日(月)
「悪を演る―舞台における悪の創造―(仮題)」
国立劇場伝統芸能情報館

伝統芸能には様々な姿で「悪」を生きる登場人物が現れます。「悪」を演じ、舞台を創造するための創意工夫にはどのようなものがあるかを、国立劇場所蔵資料でご覧いただけます。

【開館時間】10:00~18:00(毎月第2水曜日は20:00まで開室)
 【休館日】7/1 【入館料】無料
 【アクセス】東京メトロ 半蔵門線 半蔵門駅 1・6番出口より徒歩5分/有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅 4番出口より徒歩5分
 【住所】〒102-8656 東京都千代田区千代田4-1
 【電話番号】03-3265-7411(代表)
 【ホームページ】<http://www.ntj.jac.go.jp/tradition.html>

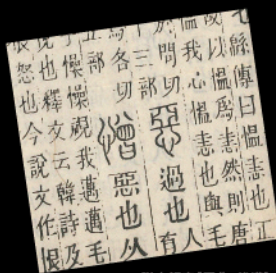


押限(六代目坂東三郎)

2018年6月1日(金)〜8月5日(日)
「悪―まっろわぬ者たち―」
國學院大學博物館

「悪」とは何かを考えていくためには、そもそも何が「悪」という文字で表現されてきたのか点検していく必要があります。この展示では、漢字が生まれた中国の考古資料や字典から「悪」の成り立ちを紐解くとともに、漢字を受け入れた日本人の多様な「悪」観を紹介していきます。

【開館時間】10:00~18:00(入館は17:30まで)
 【休館日】会期中:6月18日(月)、7月9日(月)~13日(金) 【入館料】無料
 【アクセス】渋谷駅よりバスまたは徒歩にて約15分
 【住所】〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28(國學院大學渋谷キャンパス内)
 【電話番号】03-5466-0359
 【ホームページ】<http://museum.kokugakuin.ac.jp/>



説文解字【原典:後漢】(國學院大學図書館蔵)



画像磚【漢代】(國學院大學博物館蔵)

2018年4月1日(日)〜7月22日(日)
「悪を演る―落語と講談―」
国立演芸場演芸資料展示室

明治期に活躍した講談の伯岡や伯山、落語の円朝の作品を中心に、講談や落語に登場する「悪」の魅力、錦絵・速記本などの資料で紹介いたします。

【開館時間】10:00~17:00 【休館日】4/23・24・27・30、5/21・22・24・28・31、6/21・22・25・26・30、7/1 【入館料】無料
 【アクセス】東京メトロ 半蔵門線 半蔵門駅 1・6番出口より徒歩8分/有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅 4番出口より徒歩5分
 【住所】〒102-8656 東京都千代田区千代田4-1
 【電話番号】03-3265-7411(代表)
 【ホームページ】<http://www.ntj.jac.go.jp/engei.html>



速記本「怪談牡丹燈籠」(三遊亭円朝 演述 明治19年)

銀座 蔦屋書店

本企画の期間中、関連ブックフェア、トークイベント等を開催予定



銀座 蔦屋書店

【営業時間】9:00~23:30 【定休日】不定休 【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目10-1 GINZA SIX 6F
 【アクセス】地下鉄 銀座駅 A3出口 徒歩2分/東銀座駅 A1出口 徒歩3分/JR 有楽町駅 徒歩約10分/新橋駅 徒歩約10分
 【電話】03-3575-7755 【ホームページ】<https://store.tsutaya.com/ginza/>
 ※参加施設間での相互割引を予定しております。詳しくは各施設ホームページなどを御覧ください。